



2024年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社ファブリカコミュニケーションズ
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 谷口政人
(コード番号:4193 東証スタンダード市場・名証メイン市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 岩 館 徹
(T E L 0 3 - 5 5 4 4 - 9 1 0 2)

2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	8,967	1,418	1,424	893	167円75銭
今回修正予想(B)	8,100	1,050	1,065	650	121円38銭
増減額(B-A)	△867	△368	△359	△243	
増減率(%)	△9.7	△26.0	△25.2	△27.3	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	7,600	1,282	1,262	810	159円44銭

(2) 修正の理由

主力事業の1つであるSMSソリューショングループにおいては、前年度のコロナ関連特需剥落の影響がありながらも、配信数及び導入社数について、引き続き前年比で堅調な成長が継続しており、2023年度も国内法人向け配信数はシェアNo.1を維持しております(注1)。一方、既存大口顧客の一部において、競争激化による配信単価の見直しが発生したことにより、通期計画を下回る見込みとなりました。

また、もう1つの主力事業であるU-CARソリューショングループにおきましても、ストック型のピ

ジネスモデルにより前年比で堅調な成長を継続しているものの、中古車販売業界全体を取り巻く事業環境の悪化が影響し、新規導入社数の減速および一時的なレベニューチャーンレートの増加があり、通期計画を若干下回る見込みとなりました。

その他セグメントにおきましては、通期計画に対して堅調に推移しているものの、主力2事業の通期計画に対するビハインドを補う水準には至らないと判断し、2024年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。

なお、2024年3月期の配当予想につきましては、期初予想の1株当たり36円に変更はございません。

(注1) デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社「ミック IT リポート 2024年1月号」より

※ 上記の予想は、現時点で得られた入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上